

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 4345
'23年5月2日(火)
Tel・Fax 095-828-1953

祝第94回 メーデー開催

おはようございます。
新年度がスタートして
早くも一ヶ月経過し、5
月に突入しました。
4月は統一地方選挙な
どで繁忙期間もありまし
たが今の所大きな事故は
発生していません。
この調子で事故なく業
務にあたりましょう。

5月1日(月)第94
回メーデーが開催され、
支部からも例年通り長崎
地区労メーデー、長崎県
労連メーデー長崎県集會
に参加しました。

メーデーは1886年
シカゴで8時間労働を求
めて立ち上がったのが第
1歩と言われています。
日本では1920年に第
1回メーデーが開催され、
今回で94回目となりま
す。

今年のメーデーは平日
の月曜開催でしたが、コ
ロナによる制限も解除さ

れ、多くの参加者が集い
ました。

長崎地区労メーデー

五島町公園で開催され
た長崎地区労メーデーに
は組合員、退職者含めて
11名が参加しました。
当日は8時30分より
新社会党のビラ配布から
行動はスタートしました。
ビラの受け取りはよく、
ほとんどの参加者に手渡
すことができました。

集會は石丸地区労副議
長の司会でスタートしま
した。長崎地区労を代表
して小宮地区労議長が挨拶
を行ったあと、先の統一
地方選挙で当選した地
区労推薦の各議員の御礼
の挨拶がありました。



集會は30分程で終了
し、長崎地区メーデーが
開催される水辺の森公園

三角広場までデモ行進へ
と出発しました。

デモ行進は警察による
交通規制が行われながら
の進行となり、現役組合
員はそのまま長崎県労連
メーデー集會の開催場所
の魚の町公園に向かいま
した。



長崎県労連メーデー 長崎県集會

魚の町公園で開催され
た第94回メーデー長崎
県集會に組合員3名が参
加しました。全体の参加
人数は昨年より多い約3
00名でした。集會後の
パレードは中止しまし
たが、鉄橋でのスタンディ
ングアピールを行いました。

集會では乾県労連議長
が「平和で、誰も取り残
さない、8時間働けば誰

もが人間らしく普通に暮
らせる社会」をつくるた
めに共に頑張りましょう
と参加者に訴えました。
その後は参加組合のリ
レートークへと移りまし
た。

リレートークでは組合、
や団体からの発言があり、
参加者に職場の現状やた
たかひの報告を訴えまし
た。

郵政ユニオンも壇上に
上がり、23春闘におい
て、会社が示したベアの
金額に正社員の夏期冬期
休暇削減を見込んでの金
額が含まれていることを
報告しました。



会社とJP労組は20
条裁判で勝ち取った休暇
(夏期冬期休暇)には就
業規則を改定しないと訴
訟リスクがあると考えて
いる。訴訟リスクを回避
するために、正社員と同

じ日数にするのではなく、
非正規社員の日数に合わ
せようとしている。郵政
ユニオンは制度改悪運動
を展開し、反対していく
ことを発言しました。

その後、メーデー宣言
が採択され集會の最後は
乾県労連議長の団結ガン
パローで締めくくりまし
た。

各メーデー集會終了後、
水辺の森公園で昼食会を
開きました。現役組合員
の参加が少なかったのは
残念でしたが、退職者の
方々が元氣そうでありよ
りでした。



連休明けには新型コロナ
ナウイルス感染症の5類
移行が正式決定しました。
今後の組合運動が制限
なく行われることを確認
し昼食会は散会となりま
した。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員と希望者全員が正社員化を。

ゆげせ、均等待遇。

なぐさの差別。

ユニオンは労基法裁判に勝利する。

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

郵政ユニオン長崎の
ホームページはこちら

